



ボランティアで  
スポーツに参画

2月25日、市中央公民館で「スポーツボランティア研修会」が開催されました。初開催のこの日はボランティアに必要な知識等の講義や、効果的なコミュニケーション技術の実践などが行われました。スポーツボランティアはスポーツイベント等に不可欠で、研修受講者は市で行われるスポーツイベントなどで、ボランティアとして中心的な活躍が期待されます。



誰もがスポーツを  
楽しめるまちに

2月17日・18日の2日間、鹿屋体育大学で「車いすテニス講習会」が開催されました。大隅半島で初めてのこの講習会は、日本財団パラリンピックサポートセンターの助成を受けて開催され、市内外の約30人が参加。車いすで移動しながらテニスをする動きに、最初は手間取りながらも徐々に楽しさを体感し、ミニゲームではさわやかな汗を流していました。



歩いて歴史を学べる  
戦跡ウォーキング

2月17日、海上自衛隊鹿屋航空基地周辺で「第3回かのや戦跡ウォーキング」が行われました。今年のコースは「野里国民学校跡」など同基地周辺の戦跡に加え、同基地内に残る貴重な戦跡も特別見学する約7kmのコース。約110人の参加者は、同基地職員や鹿屋平和学習ガイドによる戦跡や歴史の説明を聞きながら、昔の光景に思いを馳せていました。



地元企業等への  
就職を目指して

2月12日、リナシティかのやで「鹿屋市合同企業説明会」が開催されました。これは、地元の企業等や地元で働くことの魅力などを知ってもらうために初めて開催されたもの。この日は高校生・大学生・Uターン希望者など、地元での就職を希望する326人が来場し、大隅地域80企業等の担当者らと、真剣な表情で面談を行っていました。



スポーツでの更なる  
活躍を期待

2月16日、市役所で「スポーツ奨励金交付式」が行われました。今年度はスポーツ分野で活躍する28人・1団体に交付。この日は市役所を訪問した5人に奨励金を交付し、今後の活躍を祈念しました。



プログラム作成で  
高校生の情報技術向上

2月15日、リナシティかのやで「高校生ロボットアプリ発表会」が開催されました。この日は鹿屋女子高校と鹿屋工業高校の生徒が、自作のプログラムで人型ロボットを動かす技術を披露しました。



新しい船で漁業の  
経営を安定化

2月20日、古江港で「鹿屋市漁業協同組合漁場監視船進水式」が行われました。これは作業の安全性向上や指導強化などによる経営安定化を目的に、同組合が約30年ぶりに新造船を導入したものです。



やさしい加工センター  
(仮称)立地協定締結

2月15日、鹿児島くみあい食品(株)と鹿児島県経済農業協同組合連合会と市との立地協定調印式が行われました。これは同社が、田崎・下堀地区工業用地にジャガイモや人参、さつまいもを加工する「やさしい加工センター(仮称)」を新設するもの。今年8月に着工し、2019年6月から操業を開始する予定で、農業生産の振興と地元雇用が期待されています。



子育て支援の市営住宅  
「ハグ・テラス」完成

2月17日、西原4丁目に整備された子育て支援住宅「ハグ・テラス」のオープニングセレモニーが開催されました。「ハグ・テラス」は、学童施設や子どもと一緒に利用できるカフェなどが併設された、子育て世帯や新婚世帯が住みやすい住宅です。この日は内覧会に続いて、入居予定の親子など約150人が一斉に風船を飛ばし、完成を祝いました。



幾多の苦勞を乗り越えて  
結婚50年を祝う

2月24日、市内のホテルで「鹿屋市母子寡婦福祉会ひとり金婚式」が開催されました。夫が先立つなど夫婦での金婚式がかなわなかった7人の金婚を祝い、同会から慶祝状などが贈呈されました。



「柴井堰」を記録した  
ドキュメンタリー映画

2月18日、市串良公民館別館で映画「柴井堰と生きる」上映会が行われました。川原園井堰の「柴かけ」を記録したこの映画の鑑賞後にはシンポジウムが開かれ、様々な意見が交わされました。



故郷と関西をつなぐ  
「関西輝北会」が設立

2月25日、大阪市のホテルで「関西輝北会設立総会」が開催されました。この会には関西等に在住する輝北地域出身者など約60人が参加。今後、関西と輝北をつなぐかけはしとして期待されます。



今年は下高隈が  
激闘を制する

2月18日、上高隈町の中津神社で「鉤引き祭」が行われました。「日本一の鉤引き」として知られるこの祭りは、雄鉤と雌鉤2本の神木を引き合って、勝った地区が豊作になるとされるもの。今年は上高隈・下高隈両地区とも譲らない熱戦で3回目の引き合いにもつれ込み、1勝1敗同士で迎えた3回目を下高隈地区が制し、2勝1敗で下高隈地区が勝利しました。



400年の歴史を  
持つ伝統の春祭り

2月18日、串良町細山田の山宮神社で「山宮神社春祭り」が開催されました。約400年の歴史を持つこの祭りは、五穀豊穡や家内安全などを祈願し、県の無形民俗文化財にも指定されているもの。この日は堂園馬掛生業須の各地区棒踊り保存会による「正月踊り」や「かぎ引き」が行われた後、木製の牛で田をならす「田打ち」が奉納されました。